



学校だより

北の子通信

秦野市立
北小学校
11月号

令和4年
11月2日

自主的に学びたくなる授業づくり②

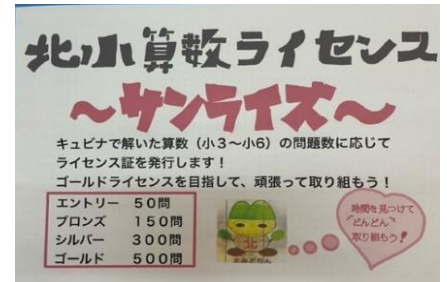
北小学校では、夏・冬・春休み明けに全校一斉漢字テストという独自の取り組みを継続しています。語いの習得は、全国的にも課題となっていますが、今後も休み中にコツコツ取り組み、自信をもって進級できる素晴らしい文化としてさらに定着させていきたいです。

また、新たな独自の取り組みの試みとして、5・6年生によるタブレット端末を活用したAI学習「サンライズ」を期間限定で展開中です。放課後の自学学習としてだけでなく、すき間時間にも取り組んでいる児童が多数いるようです。

「サンライズ」もコツコツ取り組む児童の応援になると

よいと考えており、4年生以下も使用できるよう

教育委員会にお願いしているところです。



ゴールドライセンス取得者は公表します

北小学校が菜の花台周辺に点在する学校林とかかわって100年目となります。一時期

かわりが途切れる時代もあったようですが、親子3世代で地元の豊かで尊い自然と向き

合う機会となってきました。今年度も総合的な学習の時間に6年生が11月25日(金)

に市役所、森林組合、北財産区等地域の皆様と連携して入山します。携わって頂いてい

る皆様のお計らいにより、菜の花台南側に位置する場を新たな北小学校の管理地とさせ

ていただき植樹活動等を行うこととなりました。6年生が植樹した苗木から新しい学校

林100年がスタートします。学校林も今後少しずつ世話が引き継がれ、北の子どもたちの

伝統として末永く継続される文化にしていきたいです。